

2009 年度事業報告書

特定非営利活動法人 映像記録

I 事業期間

2009 年 4 月 1 日～2010 年 3 月 31 日

II 事業の成果

長引く不況のせいで、2009 年度は PR 系のビデオ制作は減ったが、大学や高校のオープンキャンパス用のビデオ制作の依頼は増えている。また、ボランティア系の依頼も増加した。主に、大学による地域社会と一体となった社会貢献活動を、映像面からサポートする作品制作は、年々、質量共に充実した展開となっている。学生による地域の安全マップ作りの記録や、市民防災大学のシリーズ収録、また震災で大きな打撃を受けた神戸市長田区の商店街の復興の聞き取り調査の記録などは、授業や研究活動に活かされている。一方、ホームページの告知活動の効果として、一般個人や団体からの依頼も増え、尚且つリピーターの数も増加していることは、問い合わせに対する誠実な対応を始めとして、完成した制作物のクオリティの高さを証明するものだと自負している。講演会やシンポジウムなどの収録は言うに及ばず、ダンスやカラオケや落語会、文化祭、コンサート、舞台、太極拳など、コンセプトに掲げている「あらゆる文化的・社会的活動をデジタルビデオ・カメラで記録し、作品にする」という映像記録の活動は、年を追って多彩かつ充実度を増していると感じている。また、映像記録独自の作品制作としてカンボジアにロケを行い、長年に亘って現地でボランティア活動続ける日本人を主人公にドキュメンタリー映画を 2 本完成させることが出来たのは、「上映」活動と「ソフト販売」を見据える映像記録として、大きな収穫であり、前進だった。他方、昨年度はネット配信しようとした作品に出演者からのクレームがつくという苦い体験もあったが、こうした問題点を慎重に勘案しつつ、今後の課題として、活動に活かして行きたいと思う。

III 事業の実施状況

1 特定非営利活動に係る事業

(1) (事業名) 神戸学院大学関連事業

(内 容) 神戸学院大学及び連携大学における学術、文化、芸術、又はスポーツなどについての授業、講座、講演会などの記録

(実施場所) 神戸学院大学、学内外

(実施日時) 2009 年 4 月～2010 年 3 月

(事業の対象者) 神戸学院大学

(収 入) 10,182,729 円

(2) (事業名) (1) 以外の事業

(内 容) 大学、研究機関、ボランティアグループ、地域グループ等における活動の記録や広報・活動促進の為の DVD の制作

(実施場所) 京都、明石、大阪他

(実施日時) 2009 年 4 月～2010 年 3 月

(事業の対象者) 市民サポートセンター明石、NPO 法人チットチャット、他

(収 入) 4,294,630 円

2 その他の事業

無し

IV 社員総会の開催状況

第 5 回通常総会

(日 時) 2009 年 7 月 11 日 19 時より

(場 所) 本法人事務所

(社員総数) 15 名

(出席者数) 11 名 (委任状を含む)

(内 容) 第 1 号議案 前年度決算及び、事業報告の件
審議の結果、全員一致で可決承認
第 2 号議案 本年度予算及び、活動計画の件
審議の結果、全員一致で承認
第 3 号議案 役員選任 (再任) の件
審議の結果、全員一致で可決承認

V 理事会その他の役員会の開催状況

第 6 回理事会 2009 年 7 月 11 日 18 時より

(内 容) 第 1 号議案 前年度決算及び、監査報告の件
審議の結果、全員一致で可決承認
第 2 号議案 本年度事業計画の件
審議の結果、全員一致で可決承認
第 3 号議案 役員選任 (再任) の件
審議の結果、全員一致で可決承認